

【ハンズオンセミナー1 募集要項】

|         |  |
|---------|--|
| セッション   | ハンズオンセミナー1   |
| 日時      | 8月4日（金）8:45-10:45（120分）  |
| 会場      | 名古屋国際会議場 3F 231  |
| テーマ     | 皮弁作成演習   |
| 対象      | 皮膚悪性腫瘍治療を志す若手医師  |
| 内容      | <p>皮膚悪性腫瘍の治療では、他の悪性腫瘍治療と同様にありとあらゆる手段を用いて根治性を得ることが重要である。特に皮膚悪性腫瘍では、手術で根治性が得られるものも多く、そのため確実な切除及び機能的かつ整容的な再建が求められる。機能的かつ整容的な再建を達成するための手段として皮弁法がある。皮弁は、遠隔皮弁（有茎皮弁、遊離皮弁）と局所皮弁に大別される。大きな欠損や複雑な欠損に対しては前者が用いられ、再建外科のステップラダーでは上位に位置する。しかしながら、局所皮弁は単に小欠損に使用するためのものでもなければ、ステップラダーの低位に位置するものでもない。局所皮弁に精通することが皮膚悪性腫瘍手術においては最も重要である。特に顔面という部位においては、局所皮弁を上手に使用することで機能的／整容的な再建手術が可能となる。本ハンズオンセミナーでは、これから皮膚悪性腫瘍手術を行う若手医師から皮膚悪性腫瘍手術を既に行っているがもう少しステップアップしたい中堅医師までを対象に「皮弁作成演習」を行う予定である。前半は、この領域のエキスパートのお二人に皮弁作成の基礎と実践について講義をしてもらい、後半は実際の症例を使ったグループディスカッションを行いたい。</p> <p>本ハンズオンセミナーを通じて、一人でも多くの皮膚悪性腫瘍患者が幸せになることを願っている。</p> |
| 募集人数    | （8名× 4組） 32名   |
| 座長（敬称略） | 元村 尚嗣（大阪公立大学形成外科）<br>橋本 一郎（徳島大学医学部形成外科）  |
| 演者（敬称略） | 林 礼人（横浜市立大学形成外科）<br>高木 信介（昭和大学形成外科）  |